

ヒドロキシカルバミド療法

ID
患者名
身長 cm
体重 kg
体表面積 m²
初回・継続(前回 /)

印 印

血液内科

慢性骨髄性白血病、本態性血小板血症、真性多血症

★投与量

計算値

ハイドレアカプセル 500~2000mg/body mg 経口投与 分 1~3 規定なし

★投与スケジュール…規定なし

処方用量

ハイドレアカプセル mg ----->
(投与日) 1 ~ 規定なし
/

★注意事項

- ・ 初回量:500~2000mg/body を1日1~3回に分けて、寛解後の維持:500~1000mg/body を1日1~2回に分けて経口投与する
- ・ 骨髄抑制等の重篤な副作用により減量、休薬、中止することあり
- ・ 血液所見、症状、年齢、体重により初回量、維持量を適宜増減する

[ハイドレア]

- ・ 骨髄機能抑制等の重篤な副作用が起こることがあるので、頻回に臨床検査(血液検査、肝機能検査、腎機能検査等)を行うなど、患者の状態を十分に観察すること。異常が認められた場合には、減量、休薬、中止等の適切な処置を行うこと。また、使用が長期にわたると副作用が強くなる可能性があるため、投与は慎重に行うこと。
- ・ 感染症、出血傾向の発現又は憎悪に十分注意すること